



平成 28 年 2 月 17 日  
株式会社シノケングループ  
代表取締役社長 篠原 英明  
(東証 JASDAQ・8909)

## 民泊事業における業務提携に向けた検討開始のお知らせ

当社は、訪日外国人（インバウンド）マーケットを意識した「民泊」の活用に向けてイー・旅ネット・ドット・コム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：福田 隆明）とのプロジェクトを発足いたしますのでお知らせします。

当社グループは、急増するインバウンド（訪日外国人旅行者）や今後の東京オリンピック開催に向けた、ホテル不足の有力な解決手段として期待される民泊について、法令遵守を前提とした以下の取組みを推進しております。

### ◇ 民泊対応型マンションの開発

既に、東京都大田区に総戸数46戸のマンション開発用地の確保を完了。今後も民泊による運用も視野に入れた投資用マンションの企画・開発の推進。

### ◇ 所有物件（マンション）の民泊による運用

当社グループは港区などの都心部に概ね200戸程度の所有マンション物件（開発中を含む）を保有しており、それらの民泊物件として活用・運用。

### ◇ 株式会社プロパストと連携したバリューアップ事業の推進

当社グループの持分法適用関連会社であり、これまで数多くの都心部の収益物件のバリューアップ事業を成功させてきた株式会社プロパスト（証券コード3236）との民泊を想定したバリューアップ事業共同プロジェクトの発足。

### ◇ 民泊対応型サービスの提供

当社グループ会社による、クリンリネスサービスの提供、民泊対応型少額短期保険の開発、集金代行サービスの提供のほか、当社グループが受託する全国主要都市およそ20,000件の賃貸管理物件において、近隣住民の皆様、ご入居者様に十分に配慮し、オーナー様のご同意を得た物件の空室を用いた民泊の活用。

一方、イー・旅ネットグループの子会社ウェブトラベルでは、日本人の海外旅行を主に扱っておりますが、昨年から2000万人とも言われるインバウンドへも参入を開始し、英語と中国語の専用サイトを作成し、現在はサイト経由で訪日旅行のお客様を取り扱っております。特に同社の特徴でもあるコンシェルジュによる対応と一般の旅行会社には無い「こだわり」を収益資源とし、インバウンド事業強化に取り組んでおります。その中で既にホテルの予約が困難な状況や長期滞在者に対する宿泊施設の不足などが指摘され、「民泊」の必要性が望まれております。

こうした状況から、法令整備に伴う、当社グループの保有する物件の予約・販売の代行を目的とし、両社で業務提携に向けた検討を開始するため、先だって両社でプロジェクトを発足させ、来る販売開始に備える予定です。

## シノケングループ ホームページ



## ウェブトラベル訪日旅行用

### 英語サイト



### 中国語サイト



## 【イー・旅ネット・ドット・コム株式会社の概要】

会社名	イー・旅ネット・ドット・コム株式会社	<a href="http://www.e-tabinet.com/">http://www.e-tabinet.com/</a>
所在地	東京都港区南青山五丁目4番30号	
設立日	2001年11月1日	
資本金	3億7千4百万円(2016年1月31日現在)	
代表者	代表取締役社長 福田 隆明	
事業内容	旅行関連商品のe-マーケットプレイス運営 経営コンサルタント業 旅行業従事者に対する経営指導等の業務、インターネットを利用した各種情報提供サービス	
関連会社	株式会社ウェブトラベル(観光庁長官登録旅行業 第種 1757号) (旅行業法に基づく旅行業)	

以上

<<本リリースに関するお問い合わせ先>>  
I R 室 TEL : 092-714-0040